

子育てガイド (21・22面)

申し込みが必要な催しの申込要領はがき、ファクス、Eメールなどで申し込むときは次の事項を書いてください。

①催し名(複数日時の開催は希望日時も) ②住所

③参加者全員の氏名(ふりがな) ④年齢

⑤ 園児・学生は園・学校名、学年 ⑥ 電話番号

⑦託児を利用するときは子どもの氏名(ふりがな)・年齢 ※対象年齢は要問い合わせ

™= F A X 図= E メール <mark>共</mark>=共通事項 託=託児あり

■お知らせ

麻しん・風しんの予防接種

◇接種対象

第1期 1歳の子ども

第2期平成22年4月2日~平
成23年4月1日生まれ
の子ども ※来年3月

31日までに接種

◇接種場所…委託医療機関

◇期限を過ぎると自己負担での 任意接種になります。体調が良 いときにできるだけ早く接種し ましょう 間保健予防課258-

2358(M258-2392)

入学一時金の貸与希望者募集

◇市内に住み、来春高校などに 入学する生徒の保護者(所得制限あり) ◇貸与額…国公立4 万円、私立10万円 ●各中学校

に配布してある募集要領に 基づき、来年 1月16日まで に学校を通じ て申請 **間教**



育委員会総務課227-1992(M222-8796)

ロタウイルスワクチン予防接種費用の一部を助成します

◇ロタウイルスは感染性胃腸炎の主な病原体で、下痢・おう吐・発 熱などを引き起こします。感染力が強く、5歳までの急性胃腸炎 入院患者の原因の40~50%を占めています

ワクチン	接種期間	接種回数	助成額
1価ワクチン	生後6週から24週まで	2 🗆	6000円/回
5価ワクチン	生後6週から32週まで	3 🗆	4000円/回

※初回(1回目)は、14週6日までに接種してください

◇接種場所…委託医療機関

間保健予防課258-2358(M258-2392)

※4面でロタウイルスなど感染症の予防方法などを 紹介しています



■イベント・講座

東部保健センター 育児教室

図子どもの病気やしつけ・離乳 食など 図今年7月~10月に生まれた初めての子どもを持つ親と家族 期来年1月16日~30日の毎週月曜日13時30分~15時30分(全3回) **元**25組(先着順)

料無料 **申**電話で12月13日から 東部保健センター216-1310へ

ふれあいスポーツランド 冬休み子ども短期水泳教室

対水泳初心者の小学1年~3年 生 期12月23日(祝)~25日(日) の9時~10時(全3回) 定20 人(超えたら抽選) 料1回100 円(入場料) 申往復はがき(1 人1通)で12月17日(必着)までに 〒891-0105中山町591-1鹿児島ふ れあいスポーツランド275-7107

医療事務講座(医科)

内日本医療事務協会が実施する 医療事務検定試験(任意受験、 別途検定料が必要)の合格を目 指す講座 対市内に住むひとり 親家庭の父母か寡婦で全課程を 受講できる人 期来年1月中旬 ~3月の土曜日、おおむね9時 30分~14時30分(全8回) **所**日 本教育クリエイト鹿児島教室(東 千石町) 定15人(超えたら抽 選) 料無料 申はがきで12月 21日(必着)までに〒892-8677山 下町11-1こども福祉課216-1260へ ※受講理由も記載してください 親子体験竹細工教室ミニ門松作り 対小学生と親 期12月23日(祝) 10時~12時 所竹産業振興セン ター(小山田町) 定20組(超え たら抽選) 料1000円(材料費な ど) 申電話で12月16日までに 竹産業振興センター238-2338へ

こども初心者釣り教室

①鴨池海づり公園

期12月23日(祝)9時~12時30分

定30人程度(先着順)

②桜島海づり公園

期12月25日(日)9時~12時30分

定15人程度(先着順)

①②

型

一

一

型

当

り

②

共

一

対

当

り

初

い

う

は

保護者同伴

料的り料は通常料金 中電話で

①は鴨池海づり公園252-1021、

②は桜島海づり公園293-3937へ 少年自然の家で冬を楽しもう

①親子で挑戦たこ作り・焼き芋 期来年1月22日(日)10時〜12時 1作品300円 ※任意保険料 1人20円

②親子で作ろうおいしいピザ

期来年1月29日(日)9時~12時 1家族800円(材料代) ※任 意保険料1人20円

①②舞 対効児~高校生と家族

定30組 (超えた ら抽選) 申電話



かはがき、ファクス、Eメールで ①は1月6日、②は1月11日(いずれも必着)までに〒892-0871吉 野町11078-4市立少年自然の家 244-0333(M244-0334、図syo nenshizen@city.kagoshima. lg.jp)へ

子育で就職応援セミナー 託

12月15日 ~ 来年1月28日 は冬の心豊かで元気あふ れる「さつまっ子」を育

てる運動期間 ◇青少年の地域

- ◇青少年の地域活動(年末 年始の行事など)を積極 的に推進しましょう
- ◇あいさつ運動を展開し、 地域で青少年を育てま しょう
- ◇明るい家庭づくりに努めましょう
- ◇スマートフォンやゲーム 機などの正しい使い道を 家庭や地域で話し合い ネットトラブルに巻き込 まれないように努めま しょう
- 問青少年課227-1971(₩227-1923)

子育て相談室

間すこやか子育て交流館(りぼんかん)相談ダイヤル 812-7741



幼稚園に通う5歳の女の子と2ヵ月の男の子の母親です。下の子の世話と家事で精いっぱいの毎日です。上の子は下の子の誕生を喜び、よく世話をしてくれますが、ときどき上の子に寂しい思いをさせているのではないかと不安になります。このままでいいのでしょうか?



赤ちゃんの世話は授乳やオムツ替えなど毎日忙しく、お姉ちゃんを気にかけてあげたくてもなかなか思うようにいかないものです。

お気付きのとおり、お姉ちゃんも新しい家族が増えてうれしい反面、お母さんに甘えたい気持ちがあるのも事実です。弟の世話や家事を父親や家族と分担し、お姉ちゃんとのスキンシップを取る時間をつくってあげましょう。肌と肌が触れ合うことで安らぎを感じ、お姉ちゃんの心も安定します。また、弟の世話を手伝ってくれたら「ありがとう」と目を見てたくさん褒めてあげましょう。大好きなお母さんに褒めてもらとみんな大喜びです。

気持ちをしっかりと受け止めてあげることでお姉ちゃんの成長にもつながります。 そして、ときにはお母さんがリラックスできる時間もつくってみてください。